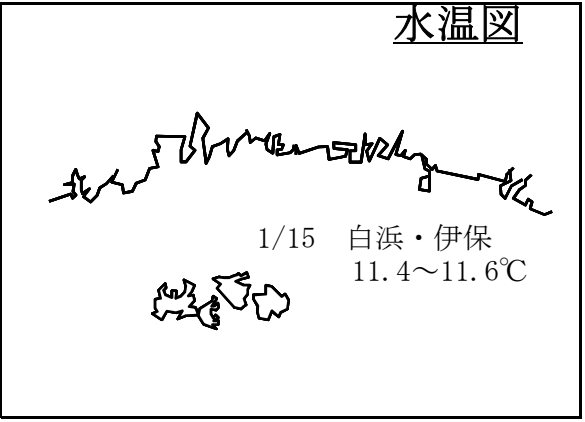


兵庫県のり漁場環境情報 (西播海域 10号)

平成31年 1月18日発行
兵庫のり研究所

発生していた珪藻は減少しており、窒素は一部漁場を除き地先海域で3~4 $\mu\text{g at/L}$ 台、沖合海域で4~5 $\mu\text{g at/L}$ 台となっています。

(栄養塩、珪藻) 多く発生していた珪藻は大幅に減少しており、コシノディスカスが散見(海水1Lあたり50細胞まで)される以外、わずかに確認される程度であった。伊保・白浜漁場(1/15調査)において、珪藻はやや多く確認されるものの減少していた。沖合漁場でも地先同様に全域で珪藻は少なく、窒素は青井・カジ漁場を除き4~5 $\mu\text{g at/L}$ 台であった。



		前回値	今回値	平年値	昨年値
西播地先	窒素	2.9	3.5	1.7	1.1
	リン	0.38	0.49	0.33	0.28
家島・坊勢	窒素	5.5	4.7	4.2	4.6
	リン	0.73	0.55	0.56	0.58

(1/8) (1/16)

栄養塩(窒素) 図

平成31年 1月18日調査

